

碓氷橋

軽井沢へのランドマーク斜張橋



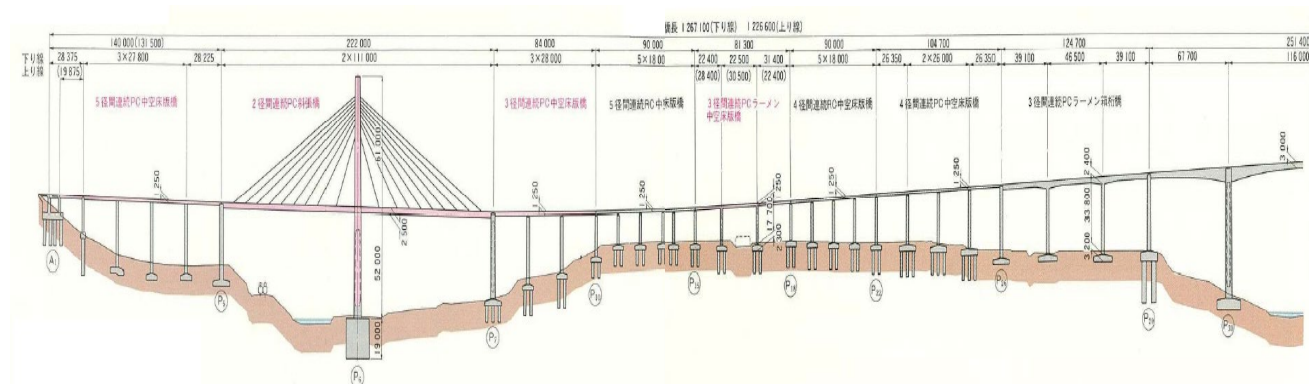
施主	日本道路公団
施工場所	群馬県松井田町
完成年	1992年
橋長	222m(連続橋梁としては、(下り)1267.1m、(上り)1226.6m)
形式	2径間連続PC斜張橋(1面吊り)
全幅	21.4m
支間長	110.2m
桁高	2.5m(等断面)
主塔形状	逆Y字形 高さ 61m
斜材	NPW(New palallel wire) 9段(平行1面吊り)
架設方法	片持ち張出し架設工法
受賞	土木学会 田中賞 1992年 PC技術協会 作品部門 1992年
参考文献	橋梁と基礎 1992年 4月

本橋は、なめらかな曲線の逆Y形状の主塔を有する斜張橋である。3室断面の箱桁を中央分離帯の1面(平行2斜材)で吊る構造となっている。斜材は、工場製作の平行ワイヤーで主塔側より緊張された。主塔側での斜材の定着は、交差形式である。

主塔基部は、壁式橋脚とコーベル形状を成しており、これにより生じる引張力に対し柱頭部上面に多くのPC鋼材は配置されている。上部工は、超大型4主構の移動作業車で施工された。

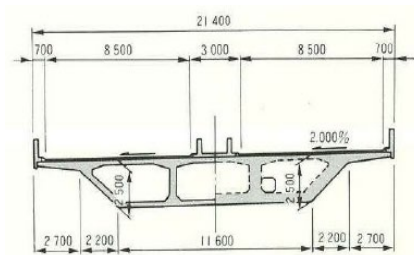
斜材には、橋面上での火災に備えて耐火被覆が施されている。

側面図

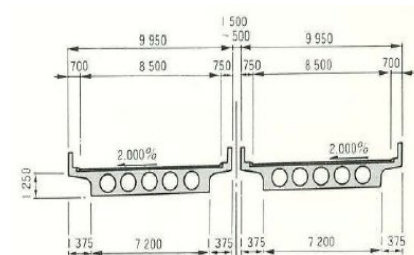


断面図

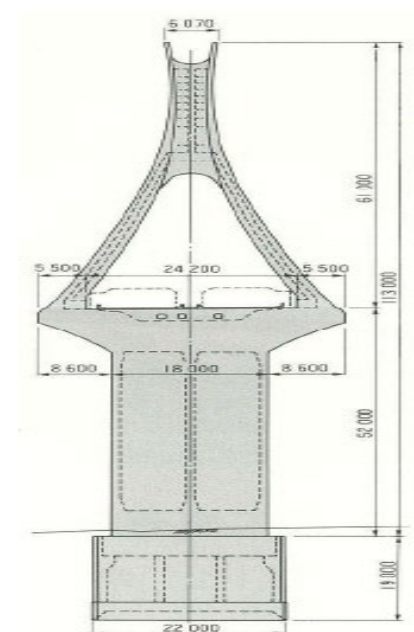
PC斜張橋



PC中空床版橋



P6橋脚正面図



主塔受梁部 Bracket 支保工組立



主塔受梁部・橋桁柱頭部施工



斜材ケーブル架設(全体)



主塔施工、橋桁張出し架設



橋桁側斜材鋼管・
定着部横桁型枠セット



斜材ケーブル架設(橋面上)